

学校教育自己診断 記述まとめ

◎ 選択科目に関するご意見

進路変更のためのコース変更や講座人数による選択科目の閉講など、進路に影響があるのをご意見をいただきました。

⇒ 進路につきましては、人生で大きな選択をしなければならない重要な岐路一つです。文系、理数医療系、eコースを選択する際に十分に話し合っていることと思います。進路先を十分に調べていただき、担任をはじめ各教科担当など相談できる体制を確立していきたいと思います。また、選択科目に関しまして、選択した科目についてはできるだけ受講できるように講座編成や選択科目の組み合わせの工夫をしております。

◎ 保護者懇談に関するご意見

学校のことや受験、部活等での不明点が多く、子供を通して聞くことしかできないとの意見が複数ありました。

⇒ 今年度は、夏休み期間中（全学年対象）と11月中旬（担任からの指名懇談）に保護者懇談をご案内させていただいております。

懇談の開催時期につきましては学年・進路・教務と相談し最も適切な時期を設定したうえで、来年度の行事予定に組み込み年間行事予定表やHP等でお知らせいたします。また、懇談の実施形態につきましては、個々の事情もあることから三者懇談に限定していない学年やクラスもあります。柔軟に対応いたしますので、担任にお伝えください。

◎ 部活動に関するご意見

部活動の指導方法や考査前の部活動についての意見がございました。また、部活動も大切ですが、勉強や周囲の人との様々な関りや経験を通して、充実した高校生活を送ってほしいとの要望がありました。

- ⇒
- 各部活動において活動内容・時間について、保護者の理解が得られるよう説明いたします。
 - 部活動と学習の両立について、学習時間の確保や自習室の積極的利用など、部顧問から生徒・保護者に対して示せるようにいたします。
 - 原則、大阪府部活動の在り方に関する方針に従い、休養日の設定および活動時間についてその範囲内で実施するように努力しています。